



CA-SDL26DD



CA-SDL26HD

2026年度版 地図SDHCメモリーカード
F1(X10BH/X10BG/X10H/X10G/D9H/D9G)・
HA/HEシリーズ用
2026年度版 地図microSDHCメモリーカード
F1(X10C/D9C)・CA/CEシリーズ用



品番 **CA-SDL26DD**
CA-SDL26HD

対応機種

●CA-SDL26DD

CN-F1D9GD	CN-F1X10BHD	CN-HA01D/WD	CN-HE02D/WD
CN-F1D9HD	CN-F1X10GD	CN-HA02D/WD	
CN-F1X10BGD	CN-F1X10HD	CN-HE01D/WD	

●CA-SDL26HD*¹

CN-F1D9C1D	CN-F1X10C1D	CN-CA01D/WD	CN-CE01D/WD
------------	-------------	-------------	-------------

* 1 「5」で始まる製造番号が対象

※製造番号の確認方法についてはナビゲーションの説明書をご覧ください。

ご使用前に「安全上のご注意」(P.2)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この説明書は大切に保管してください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

< CA-SDL26DD >

- 年度更新版地図SDHCメモリーカード(2026年度版)
- 取扱説明書(本書)

< CA-SDL26HD >

- 年度更新版地図microSDHCメモリーカード(2026年度版)
- 取扱説明書(本書)

もくじ

安全上のご注意	2	ジャンル一覧	14
はじめに	3	商標などについて	16
バージョンアップのしかた	5	ソフトウェア、およびオープンソース	
バージョンを確認する	9	ソフトウェアについて	17
地図ソフトについて	10		

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う
交通事故の原因となります。**



運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない

必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。
交通事故の原因となります。

車庫などの密閉された場所でバージョンアップを行わない

換気の悪い場所で長時間エンジンをかけ続けると、一酸化炭素中毒の原因となります。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、
すぐに医師にご相談ください。

救急施設などへの誘導用に使用しない

この地図データにはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれている
わけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、
予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

はじめに

本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみ説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。
(例) **HE02** : CN-HE02D/WD
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

主な更新内容

<地図データベースを更新>

- 高速・有料道路情報は2025年4月開通分まで収録、国道・都道府県道は2025年2月まで収録
・2022年4月から運用開始されたETC専用料金所にも対応。ナビゲーションの「スマートインター考慮」がONに設定されると、スマートICに加えETC専用料金所も考慮し、ルートを探索します。
- 全国100%の市街地をカバーする全国市街地図を収録。(調査終了時期: 2024年11月、収録エリア: 1,741都市、無人島など一部離島を除く)
- 新しい地図の収録情報については、P.11をご覧ください。

ご使用の前に

- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションについては「対応機種」(表紙)をご確認ください。
- 車のバッテリーがあがるおそれがあるため、エンジンをかけた状態でバージョンアップを行ってください。また、アイドリングストップ搭載車の場合、バージョンアップ作業前にアイドリングストップ機能をOFFにしてください。
- GPSを受信できない場所では、バージョンアップを行うことができません。
バージョンアップを行う前に屋外など見晴らしの良い場所でGPSを受信してください。
- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。
複数のナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。
他のメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
- ナビゲーションにセキュリティ設定をしている場合、バージョンアップ後の再起動時にセキュリティコード入力画面になることがあります。バージョンアップ前にセキュリティ設定についてご確認ください。
セキュリティ設定をしている場合、バージョンアップ前にセキュリティ設定を解除できるかお試しください。セキュリティ設定の確認、解除方法についてはナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 一部のお客様においてはバージョンアップ後、ハンズフリー着信音／受話音の音が大きくなることがあります。バージョンアップ後、ハンズフリー着信音／受話音の音をお確かめのうえ、必要であればお好みの音に調整してください。

はじめに(続き)

メモリーカードの取り扱い

- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- 年度更新版地図 SDHC メモリーカードに貼られているラベルをはがさないでください。
- シールやラベルを貼り付けないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- 保管するときは、必ずケースに収納してください。

免責事項について

- このメモリーカードの内容を無断で複製、複写または変更することを禁止します。
- お客様の複製、複写または変更による損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものと異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものと異なる場合があります。
- この地図データは、災害の影響による道路状況や施設情報等の変化については反映されていない場合があります。
- この地図データを業務用に使用することはできません。
- この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
- この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
- この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。
- この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・バージョンアップ時にナビゲーションに登録されていた情報が変化・消失した場合
 - ・地図データの更新で道路や地形に変化のあった地域に関するルートや地点のデータが消失した場合

大切な情報は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

バージョンアップのしかた

F1D9GD F1D9HD F1X10BGD F1X10BHD F1X10GD F1X10HD

- 年度更新版地図 SDHC メモリーカードは、ロックしないでください。
- オーディオ機能を OFFにしてから作業を開始してください。
- ソフトウェア更新中は、絶対に車のエンジンを切らないでください。

バージョンアップは約30分かかります。

1 ディスプレイを十分に倒す



例：CN-F1X10BGD

2 年度更新版地図 SDHC メモリーカードを挿入する



- カチッと音がするまで差し込みます。

3 ディスプレイを起こす

4 MENU ▶ トップメニューから、 情報・設定 ▶ システム情報・設定 ▶ ソフトウェア・地図 更新 ▶ **更新** を選ぶ

- ステータスバーを下に向かってスワイプし、通知画面の **更新データ** があります。を選んでも、同じ画面が表示されます。
- 更新を開始する画面が表示されます。

5

はい を選ぶ

- 更新確認画面が表示されます。

6

“地図更新” の内容が表示されているか確認する



“地図更新” の内容

- “地図更新” の内容が表示されない場合
2回バージョンアップ操作が必要です、手順 7 ~ 10 を行ってください。

7

更新する を選ぶ

- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップ中は、ナビゲーションをご利用できません。
- バージョンアップ中に再起動する場合があります。

8

更新完了のメッセージが表示されたら OK を選ぶ

- バージョンアップが完了したら、年度更新版地図 SDHC メモリーカードを取り出してください。
- 2回目のバージョンアップを行う場合は、年度更新版地図 SDHC メモリーカードを取り出し、手順 9 に進んでください。

2回バージョンアップが必要な場合

9

車のエンジンを切り、約 10 秒間待つてから、再度車のエンジンをかける

10

手順 1 ~ 8 を再度行う

お知らせ

- 手順 5 で **はい** を選べない場合、年度更新版地図 SDHC メモリーカードの「LOCK」スイッチがロック状態の可能性があります。年度更新版地図 SDHC メモリーカードを取り出し「LOCK」スイッチを確認し、手順 1 から再度行ってください。
- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

バージョンアップのしかた(続き)

HAI01 HAI02 HEI01 HEI02

- 年度更新版地図 SDHC メモリーカードは、ロックしないでください。
- オーディオ機能を OFFにしてから作業を開始してください。
- ソフトウェア更新中は、絶対に車のエンジンを切らないでください。

バージョンアップは約30分かかります。

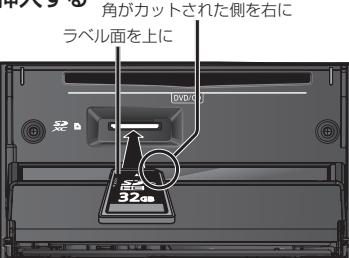
1 ディスプレイを開く

- ① ▲ を押す
- ② OPEN を選ぶ



例：CN-HEO2D

2 年度更新版地図 SDHC メモリーカードを挿入する



- カチッと音がするまで差し込みます。

3 MENU ▶ トップメニューから、 情報・設定 ▶ システム情報・設定 ▶ ソフトウェア・地図 更新 ▶ **更新** を選ぶ

- ステータスバーを下に向かってスワイプし、通知画面の **更新データ** があります。を選んでも、同じ画面が表示されます。
- 更新を開始する画面が表示されます。

お知らせ

- 手順 4 で **はい** を選べない場合、年度更新版地図 SDHC メモリーカードの「LOCK」スイッチがロック状態の可能性があります。年度更新版地図 SDHC メモリーカードを取り出し「LOCK」スイッチを確認し、手順 1 から再度行ってください。
- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

4 **はい** を選ぶ

- 更新確認画面が表示されます。

5 “地図更新” の内容が表示されているか確認する



“地図更新” の内容

- “地図更新” の内容が表示されない場合
2回バージョンアップ操作が必要です、手順 6 ~ 9 を行ってください。

6 **更新する** を選ぶ

- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップ中は、ナビゲーションをご利用できません。
- バージョンアップ中に再起動する場合があります。

7 更新完了のメッセージが表示されたら **OK** を選ぶ

- バージョンアップが完了したら、年度更新版地図 SDHC メモリーカードを取り出してください。
- 2回目のバージョンアップを行う場合は、年度更新版地図 SDHC メモリーカードを取り出し、手順 8 に進んでください。

2回バージョンアップが必要な場合

8 車のエンジンを切り、約 10 秒間待つてから、再度車のエンジンをかける

9 手順 1 ~ 7 を再度行う

F1D9C1D **F1X10C1D**

- オーディオ機能をOFFにしてから作業を開始してください。
- ソフトウェア更新中は、絶対に車のエンジンを切らないでください。

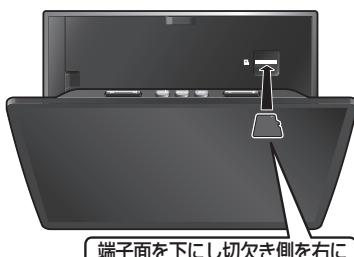
バージョンアップは約30分かかります。

1 ディスプレイを十分に倒す



例：CN-F1X10C1D

**2 年度更新版地図 microSDHC メモリー
カードを挿入する**



- カチッと音がするまで差し込みます。

3 ディスプレイを起こす

4 **MENU** ▶ トップメニューから、
情報・設定 ▶ **システム情報・設定** ▶
ソフトウェア・地図 更新 ▶ **更新** を
選ぶ

- ステータスバーを下に向かってスワイプし、通知画面の **更新データがあります。** を選んでも、同じ画面が表示されます。
- 更新を開始する画面が表示されます。

お知らせ

- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

5 **はい を選ぶ**

6 **更新する を選ぶ**

- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップ中は、ナビゲーションをご利用できません。
- バージョンアップ中に再起動する場合があります。

7 **更新完了のメッセージが表示されたら **OK を選ぶ****

- バージョンアップが完了したら、年度更新版地図 microSDHC メモリーカードを取り出してください。

バージョンアップのしかた(続き)

CA01 CE01

- オーディオ機能をOFFにしてから作業を開始してください。
- ソフトウェア更新中は、絶対に車のエンジンを切らないでください。

バージョンアップは約30分かかります。

1 年度更新版地図 microSDHC メモリー カードを挿入する



- カチッと音がするまで差し込みます。

2 MENU ▶ トップメニューから、 情報・設定 ▶ システム情報・設定 ▶ ソフトウェア・地図 更新 ▶ [更新] を 選ぶ

- ステータスバーを下に向かってスワイプし、通知画面の [更新データがあります。] を選んでも、同じ画面が表示されます。
- 更新を開始する画面が表示されます。

3 [はい] を選ぶ

4 [更新する] を選ぶ

- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップ中は、ナビゲーションをご利用できません。
- バージョンアップ中に再起動する場合があります。

5 更新完了のメッセージが表示された ら [OK] を選ぶ

- バージョンアップが完了したら、年度更新版地図 microSDHC メモリーカードを取り出してください。

お知らせ

- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

誤ってソフトウェア更新中に車のエンジンを切った場合

誤ってソフトウェア更新中に車のエンジンを切った場合、車のエンジンをかけて再度バージョンアップを行ってもメッセージが表示され途中で止まる場合があります。その場合は下記の手順を行ってください。

- ① **AUDIO** を15秒以上押して本体リセットを行い、再起動する
- ②再度バージョンアップを行う

バージョンを確認する

1 **MENU** ▶ トップメニューから、**情報・設定** を選ぶ

2 **システム情報・設定** ▶ **バージョン情報** を選ぶ

3 地図データバージョンを確認する

- 「2025_XX」と表示されていることを確認してください。
※「XX」には数字が表示されます。数字は地図の更新月ではありません、更新時にカウントアップされる通し番号です。
- 「2025_XX」と表示されない場合、バージョンアップが完了していない可能性があります。ナビゲーションによっては、バージョンアップ操作が2回必要な場合がありますので、再度バージョンアップを行ってください。



お知らせ

バージョンアップができていることを確認できましたら、年度更新版地図 SDHCメモリーカード／年度更新版地図 microSDHCメモリーカードは不要になります。通常のメモリーカードとしてパソコンなどでご使用いただけますが、動作保証するものではありません。

地図ソフトについて

重 要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「(株)ゼンリン」)間の「本機」「(機器)」に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使 用 規 定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器1台に限り使用する権利を許諾します。
2. (株)ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、(株)ゼンリンが定める時期、方法によりこれらがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者者(「メーカー」)の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)
 - (3) 本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(コピー・プロテクション)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

【地図データについて】

- この地図の作成に当たっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 2JHs 293-B352号)
- この地図の作成に当たっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- 3次元地図の作成に当たっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50 mメッシュ(標高)を使用しています。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 4JHs 823-001号)
- この地図の作成に当たっては、(一財)日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図 データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認 12-0010)
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリンの住宅地図データに基づき作成しています。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 自然災害等の影響により、表示される地図が現地と一部異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2025年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2025年2月までに収集された情報に基づき製作されていますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- この地図データにはETC専用料金所の情報を収録しております。ETC専用料金所とは、スマートICと同様にETC車載器を搭載した車両のみが利用できる料金所です。ETC専用料金所はスマートICと同じ扱いで収録しており、スマートIC利用設定の変更により、ETC専用料金所を利用するルート、または利用しないルートの案内が可能です。具体的な設定方法は、ナビゲーションの取扱説明書をご覧ください。
 - ◆3D交差点……………ルート案内時、主要都市の主要交差点をリアルデザインで案内します。
 - ◆ジャンクションビュー…ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
 - ◆方面看板……………国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。
(全国の主要交差点を表示)
- ※ 3D交差点、ジャンクションビュー、方面看板は、全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街区規制データは、おおむね2024年11月までに収集された情報に基づき製作されています。そのため、表示される規制データが現況と異なる場合があります。
- 本ソフトに使用している盗難多発地点情報は、47の各都道府県警察の以下の著作物を改変して作成しています。「区市町村の町丁別、罪種別及び手口別認知件数」(以下「出典情報」)
- (株)ゼンリンは、盗難多発地点情報を、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0国際(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)及び2.1日本(<https://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>)に定める以下①及び②へ準拠した上で作成し、本製品の製造者へ提供しています。
 - ①クレジット表記が必要であること
 - ②出典情報の保証を一切行わないこと

地図ソフトについて(続き)

【経路探索について】

- 経路探索は、2万5千分の1 地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- この地図データには、自動経路探索、交差点拡大図表示および音声ガイドに対応するデータを収録しておりますが、表示および表現方法や件数が現場の状況と異なる場合や、ご使用になれない場合があります。
- 交差点や道路の形状によっては、不要な音声案内をしたり、経路探索結果が不自然になったりする場合があります。

【交通規制データについて】

- 本ソフトに使用している交通規制データは、(公財)日本道路交通情報センター(JARTIC)の交通規制情報を使用しています。
- 交通規制データは、普通自動車に適用される交通規制情報が収録されています。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

【電話番号検索情報について】

- 本ソフトに使用している電話番号検索情報は、NTTのタウンページ電話帳2025年3月の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。
- お客様が電話番号、店舗名称等を用いて対象となる店舗または物件の位置を検索した場合、該当する店舗または物件の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 「タウンページデータベース」は、NTT東日本・NTT西日本の電話サービス契約約款に基づき提供する電話帳ベースです。NTT東日本・NTT西日本からの委託を受けたNTTタウンページ株式会社が提供しています。

【VICSリンクについて】

- VICSリンクデータベースの著作権は、(一財)日本デジタル道路地図協会、(公財)日本交通管理技術協会に帰属しています。(一財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)による道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

【ゾーン30について】

- ゾーン30は警察庁より提供される交通規制情報に基づき作成しています。ゾーン30エリア内でも制限速度が30 km/hではない道路が含まれる場合もありますので、常に実際の道路状況や交通規制標識・表示などを優先して走行してください。

【登録商標について】

- “ゼンリン” および “ZENRIN” は(株)ゼンリンの登録商標です。
- 「VICS」 および 「VICS WIDE」 は(一財)道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- “タウンページ” は、NTT(株)の商標です。

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター) お客様相談窓口

【電話番号】0570-00-8831(PHS、IP電話等からはご利用いただけません)

【受付時間】平日 9:30 ~ 17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

【FAX番号】03-3562-1719(24時間受付)

【URL】<https://www.vics.or.jp/>

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

■道路：2025年4月(高速・有料道路)／2025年2月(国道・都道府県道)

■交通規制 : 2025年3月 ■住所検索 : 2025年3月 ■電話番号検索 : 2025年3月

■ジャンル検索 : 2025年2月 ■高速・有料道路料金* : 2025年4月 ■市街地図 : 2024年11月

* : 料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。また、増税などにより実際の金額とは異なる場合があります。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。また新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されない場合があります。

2025年12月発行 製作／株式会社ゼンリン

© 2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2025 NTT EAST, Inc.

© 2025 NTT WEST, Inc.

© ジオ技術研究所

© 2025 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

ジャンル一覧

ジャンル	中分類	ジャンル	中分類	ジャンル	中分類
コンビニエンスストア	—	観る(続き)	映画館 城・城跡 史跡 名所・観光地等 イベント ピューポイント 住宅展示場	泊まる	ホテル ビジネスホテル 旅館 ペンション 公共の宿
ガソリンスタンド	—				
駐車場	—				
交通機関	駅 高速・都市高速・有料道路施設 道の駅 フェリーターミナル 港 空港 タクシー				
遊ぶ	遊園地(テーマパーク) レジャー公園・牧場 その他レジャー施設 海洋・海浜公園 サファリパーク 海水浴場 川くだり 果物狩り 遊覧船 遊覧飛行機 リフト・ロープウェイ 釣り キャンプ場 公営キャンプ バチンコ 麻雀 ゲームセンター ビリヤード ボウリング場 カラオケボックス マンガ喫茶 インターネットカフェ アニメ・ゲームグッズ プラネタリウム クラブ・ライブハウス マリーナ 待ち合わせ場所 趣味・娯楽・教養	貰う	ファッションホテル カブセルホテル 家族旅行村 国民休暇村 民宿 車中泊スポット その他宿泊施設 カー用品 ホームセンター ディスカウント スーパー デパート 複合大型商業施設 アウトレットモール 家電 本 ファッション 衣服・呉服・小物 シューズ バッグ・コート・毛皮 その他繊維製品 スポーツ 雑貨 ドラッグストア 100円ショップ その他日用品・雑貨・文具 チケット売買・フレイガイド 携帯電話ショップ リサイクルショップ おもちゃ屋 子供用品・服 酒屋 食材 パン・お菓子 花屋 園芸店 家具店	食べる	ファミリーレストラン ファストフード ラーメン うどん・そば 日本料理 中華 イタリア料理 寿司屋 回転寿司 フランス料理 カレーハウス 焼肉・ホルモン 韓国料理 お好み焼き とんかつ 持ち帰り弁当 喫茶 酒場 うなぎ料理店 おでん屋 海鮮料理店 懐石料理 割烹・料亭 スパゲティ専門店 ステーキハウス てんぷら料理店 鳥料理店 ピザハウス アイスクリーム その他和風飲食店 その他洋風・中華飲食店
観る	動物園 植物園 水族館 美術館 博物館 資料館 文化施設 ホール会館 劇場				生活施設
					郵便 理容・美容 クリーニング 温泉 銭湯 サウナ・健康センター

ジャンル	中分類	ジャンル	中分類	ジャンル	中分類	
生活施設 (続き)	クアハウス・スパ 教養施設・福祉施設 写真・写真館 組合 人材紹介・代行サービス 録音スタジオ クレジット・質屋・買取 宅配便・運輸 リース・レンタル・修理	スポーツ施設(続き)	プール モータースポーツ 自転車 テニスコート 体育館 武道館 スポーツクラブ バッティングセンター 公営スポーツ施設 その他スポーツ施設	カー ディーラー(続き)	ヤナセ ランドローバー ランボルギーニ ルノー ロータス ロールスロイス いすゞ 日野 三菱ふそう UDトラックス その他カーディーラー	
トイレ	—	神社・仏閣・ 教会・巡礼	神社 仏閣・寺 教会	自動車関連	自動車整備工場 中古車販売 レッカーサービス ロードサービス レンタカー オートバイ販売・部品・用品 レンタルバイク その他自動車・自転車	
銀行	都市銀行 地方銀行 その他銀行	役所	警察署・交番 消防署 図書館 裁判所 税務署 年金事務所 保健所 法務局 運転免許試験場 ハローワーク	カーディーラー	GR Garage スズキ スバル ダイハツ トヨタ トヨタモビリティバーツ 日産 日産部品 Honda Cars店 マツダ 三菱 レクサス アウディ アストンマーティン アバルト アルファロメオ クライスラー シトロエン ジャガー GM DSオートモビル テスラ BMW BYD	エコストーション 水素ステーション(移動式) 水素ステーション(固定式)
公共施設			全国著名巡礼名所	その他	大使館・領事館 マスメディア 旅行・観光業 ペット 製造・卸売業 農園・果樹園	
学校・ 教育施設	大学 高校 中学校 小学校 短大 高専 中等教育学校 幼稚園 保育園 特別支援学校 自動車学校 各種専門学校 予備校 その他学校・教育施設					
病院	—					
冠婚葬祭	冠婚葬祭場 結婚式場 靈園・墓地 造花・装飾・花環 火葬場					
スポーツ 施設	ゴルフ スキー・スケート マリンスポーツ 野球場 競技場					

※太字の項目は、小分類を選択できます。

商標などについて

- ・「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- ・「ETC」は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。
- ・“ゼンリン”および“ZENRIN”は、株式会社ゼンリンの登録商標です。
- ・“タウンページ”は、NTT株式会社の商標です。
- ・SDHC、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- ・本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ・各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。



ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1)パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社(「パナソニック」)により、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2)パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
- (3)GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2(「GPL」)に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (4)GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1(「LGPL」)に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (5)GPL, LGPL以外に基づいてライセンスされたオープンソースソフトウェア

■上記(3)、(4)に分類されるソフトウェアについては、それぞれ、以下のGPLおよびLGPL所定の条件をご参照ください。

GPL : <http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>

LGPL : <http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>

また、上記(3)、(4)に分類されるソフトウェアについては、多数の人が著作権を保有しています。

これらの著作権者の著作権表示については、以下をご参照ください。

<http://car.panasonic.jp/oss/I03nf1x1>

GPL/LGPLに基づきライセンスされるソフトウェア(「GPL/LGPLソフト」)は、有用であることを願って頒布されますが、全くの無保証です。

商業可能性があることや特定の目的に適合していることについては、黙示的保証も含め、一切保証されません。

パナソニックは、製品発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた全ての方に対してソースコードの提供に必要な物理的コストを上回らない程度の料金と引き換えに、GPL/LGPLソフトに対応した完全かつ機械で読み取り可能なソースコードを提供します。

ソースコードの内容等についてのご質問はお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

またインターネット接続環境はお客様ご自身でご用意していただく必要があります。

Webサイトの閲覧中およびダウンロード中のインターネット接続、回線使用料等はお客様ご負担となります。

[問い合わせ窓口]

〒224-8520 神奈川県横浜市都筑区池辺町4261番地

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社

インフォテインメントシステムズ事業部 技術管理部門 責任者 宛

また、上記のGPL/LGPL ソフトに対応したソースコードは、以下のウェブサイトで、誰でも自由に入手することができます。

<http://car.panasonic.jp/oss/I03nf1x1>

■上記(5)に分類されるソフトウェアには、以下のウェブサイトに掲載のライセンス条件が適用されるソフトウェアを含む様々なオープンソースソフトウェアのプログラム(OSS)が含まれています。

<http://car.panasonic.jp/oss/I03nf1x1>

これらのOSSについてのライセンス条件その他の事項に関しては、以下のURLをご参照ください。

<https://panasonic.jp/car/navi/license/index.html>

なお、上記(1)から(5)を含めた本製品に搭載されるすべてのソフトウェアは、本製品に搭載され、本製品上で動作させることのみを想定しております。

以下の①から④に定められる各行為について、その態様が直接的であるか間接的であるかを問わず、別途の書面による合意に基づく特別の許可がない限り、または各オープンソースソフトウェアのライセンス条件に基づき許可される範囲を越えて、行うことを固く禁じます。

①ソフトウェアの一部または全部を複製すること(ただし、許可された範囲内でのバックアップの取得を除く)

②法律上認められる範囲を超えて、ソフトウェアの一部または全部を、本製品から抽出し、もしくは分離させ、またはデコンパイルもしくはディスアセンブル等のリバースエンジニアリングをすること

③法律上認められる範囲を超えて、ソフトウェアの一部または全部を、改変、翻案、翻訳等し、またはこれらを売買、貸与、輸出入、頒布等すること

④ソフトウェアに付される著作権表示、権利表示、商標、レーベル等を除去しました削除すること

海賊版・再生品は、平成22年1月の改正著作権法の施行により、オークション市場などでの販売のみならず、出品そのものも違法となり懲役または罰金の対象となっています。オークションなどの個人間の売買品につきましては、当社は品質・性能・機能に責任を負いかねます。

パナソニック お客様ご相談室

電話  **0120-50-8729**

■上記番号をご利用いただけない場合
045-929-0511 (有料)

受付時間 9:00～17:00
年中無休（当社指定休日を除く）

FAX (有料) **045-938-1573**

受付時間 9:00～17:00
(土・日・祝日・当社指定休日を除く)

- 回線が混雑しているときは、呼び出し中に切れる場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

個人情報保護方針の詳細についてはWebサイトをご覧ください。

<https://automotive.panasonic.com/privacy-policy>

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Automotive Systems Co., Ltd. 2025



YEPM0414512 S0925-0